

平成28年度の事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人シニアライフセラピー研究所

1 事業の成果

○ 地域支援事業

「憩いのサロン亀吉」

- ・年の後半から、「通いの場」として再スタートをきる。
- ・場所も一戸建てとなったため、用途に応じた部屋の活用ができた。
- ・運営はボランティア中心のため、開所時間の徹底をはかり、負担を少なくした。
- ・庭があり、野菜の栽培を通じて、職員やボランティアとの交流がはかれた、
- ・当法人のカフェやパン屋の販売場所としても貴重な存在となった。
- ・会費を徴収することにより、会員としての意識が増したため、協力体制が強まった。

○ 福祉有償運送事業

- ・利用は多くないが、在宅高齢者や障がい者の移動手段として役立っている。

○ 居宅サービス事業

「便利屋亀吉」

- ・利用者の資格要件と料金を変更したため、利用は減少したが、リピーターからは定期的にご依頼があった。
- ・コーディネーターが複数になったため、調整能力が増した。

○ 介護保険法に基づく居宅介護支援事業及び介護予防支援事業

- ・介護保険のみならず障がい者の計画相談に着手した。
- ・よろず相談窓口にも訪れる人が増え、気軽に相談できると好評。

○ 介護保険法に基づく居宅サービス事業、介護予防サービス事業、地域密着型サービス事業、及び地域密着型予防介護事業

＜訪問介護事業＞

- ・月に一度のヘルパー会議を継続開催し、情報交換と情報共有を徹底した。
- ・法改正にともない、介護度を要介護のみの支援に絞ったが、障がい者の外出支援に移行することによって、支援の幅が広まった。

＜デイサービス事業＞

- ・稼働率アップを第1目標とし、店舗の整理整頓から始まり、家具の配置やインテリアなどを工夫した。
- ・夢かなツアーを再開し、高齢者の外出機会を増やすとともに、メリハリのある生活が実現できた。
- ・ボランティアが増えることによって、高齢者の社会性向上に役立った。
- ・ご家族との連携も必要とあって、記録や配布物も工夫をこらした。

○ 心理・福祉・介護に係る教育研修事業

- ・「傾聴ボランティア養成講座」の受講生も増え、その他、単発の講座依頼も多かった。
- ・職員の中からも研修希望者が多く、講座開催時の協力体制が整った。

- 心理・福祉・介護に係る調査、研究、情報収集及び情報提供事業
 - ・福祉倶楽部の講師も多彩で、外部からの参加者が増えた。レポートを提出することにより、より深く学ぶことができた。
 - ・情報誌は毎月発刊号と季刊誌に分け、それぞれ異なるコンセプトで情報を発信した。
 - ・福祉事業に関連する会議の出席やイベント参加も多くなり、福祉事業所としての提言を続けた。
- 国際交流支援事業
 - ・タイの福祉基金運動も定着し、それ目的の寄付金も集まった。
- 子ども健全育成支援事業
 - ・自主運営する子育てサロンを引き続き応援している。
- 市民活動推進支援事業
 - ・他 NPO 法人や任意団体の立上げ、運営に助言している。
- 障害者自立支援法に基づく指定障がい福祉サービス事業
 - <コミュニティカフェ>
 - ・店先を利用した物品(野菜や食器、衣類)販売が定着し、店内に入りやすい雰囲気作りに工夫をこらした。
 - ・専門調理人の入職により、メニューにも味にも改良が加えられた。
 - ・情報誌の折込み、封入作業等、自分のスキルに応じた仕事が選べるようになった。
 - <パン屋>
 - ・積極的に外部イベントへの出店、公民館などの販売を行い、売上につなげている
 - ・工房を広げたことにより、技術の習得にかけられる時間が増え、その結果、パン作りに意欲をもつことができた。
 - <障がい者のグループホーム>
 - ・住居と職場を同時に提供することによって、就労支援の役割が明確になってきた。
 - ・世話人の意識も向上し、建設的な意見が役立っている。
- 地区郷土づくり推進会議参画事業
 - ・法人職員も鶴沼郷土づくり推進会議に協力員として参画しており、数々の提言をしている。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	(A)日時 (B)場所 (C)従事者人員	(D)受益対象者 (E)人数	支出額
地域支援事業	生きがい対応型デイサービス	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 10名	(D) 藤沢 (E) 50人	4,701,499
福祉有償運送事業	移送サービス事業等	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 4人	(D) 藤沢 (E) 5人	240,000
居宅サービス事業	便利屋	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 10名	(D) 藤沢 (E) 50人	319,000

介護保険法に基づく居宅介護支援事業及び介護予防支援事業	居宅介護支援事業 介護予防支援事業	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 4名	(D) 藤沢 (E) 約60人	4,696,993
介護保険法に基づく居宅サービス事業、介護予防サービス事業、地域密着型サービス事業、及び地域密着型予防介護事業	訪問介護事業 介護予防訪問介護事業	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 20名	(D) 藤沢 (E) 約40名	9,917,361
	通所介護事業 介護予防通所介護事業	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 30名	(D) 藤沢 (E) 約100名	17,882,204
心理・福祉・介護に係る教育研修事業	傾聴ボランティア育成派遣事業	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 5名	(D) 県内 (E) 100名	1,603,869
心理・福祉・介護に係る調査、研究、情報収集及び情報提供事業	福祉倶楽部	(A) 月1回程度 (B) 藤沢 (C) 20人	(D) 不特定 (E) 不特定	10,000
	情報紙の発行	(A) 毎月1回 (B) 藤沢 (C) 10人	(D) 不特定 (E) 2000人以上	1,458,795
国際交流支援事業	タイ留学及び研修	(A) (B) (C)	(D) (E)	
子ども健全育成支援事業	子育てサロン	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 15人	(D) 地域の親子 (E) 30人	
市民活動推進支援事業	定例会出席など	(A) 月10回程度 (B) 神奈川県 (C) 5人	(D) 会員 (E) 100人	0
障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービス事業	コミュニティカフェ パン屋 グループホーム	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 40人	(D) 不特定 (E) 不特定	69,771,033
地区郷土づくり推進会議参画事業	会議出席など	(A) 通期 (B) 藤沢 (C) 5人	(D) 地域住民 (E) 不特定	0